

◎ 定例会「防犯を学ぶ」～練馬区立防災学習センターで体験学習～

2月3日(木) 参加者 9名 快晴

当日は新型コロナウイルス オミクロン株の感染が拡大している中でしたが、万全の感染防止対策を期して、午後1時に大江戸線 光が丘駅に9名の参加者が集合しました。光が丘パークタウンのショッピングセンターやローズガーデンの間を抜け、歩いて約10分で「練馬区立防災学習センター」に着きました。ここは、2014年に練馬区の「防災学習の中心拠点」として小学校の跡地の校舎を活用して開設されました。一画には、起震車ねり丸号も来ていて、地震災害、風水害の事前の備えを下記の通り学びました。



- ① 起電車で震度6強の揺れを、VRゴーグルを付けて恐怖感を体験。
- ② 火災〔一般の火事、油の火事、電気の火事〕の初期消火を想定し、消火器で放水訓練。でも大火の場合はすぐに逃げてください。



- ③ ロープワーク体験で色々な結び方〔本結び、巻き結び〕を練習。避難場所で大変便利に利用できます。

- ④ 地震の時の家具転倒防止用具、ガラス破損によるけが防止、救出救護等の説明を受講。

- ⑤ 被災した時、安否確認の録音・再生出来るサービス〔災害用伝言ダイヤル171〕の利用方法。

最近頻繁に地震発生しています、事前に準備する必要性を感じました。

(報告) 窪和雄